

Q9 感想（記述式・回答）

※回答は、極力「原文のまま」記載するように努めております。

※ご記入いただいた内容を分類し、記載しております。

9-1 博物館に関する内容

- ・陶磁器の展示館だけになりそうで不安。色々工夫（アイデア）が必要だと思った(土岐津)
- ・今まで博物館について良く知らなかったが、学芸員の方の説明により少しは理解ができた(土岐津)
- ・博物館の機能や役割を理解した上で博物館建設に本当に知って反対しているのか(土岐津)
- ・収支の見通しが甘いのでは？(土岐津)
- ・博物館の意味合いがよくわかりました。（学芸員の説明がよかった）新博物館から地域を見つめてみたい(妻木下石)
- ・今回のように市民と交流する機会を持ちながら、市政を進めていただけるとありがたい。ランニングコスト、館外施設、周辺整備事業の詳細も明らかにしてさらに議会で議論をつくしてほしい(妻木下石)
- ・報告会の開催が遅すぎだと思います。当初から市民の声を広く聞く機会があるべきだったと思います(妻木下石)
- ・市外の若者・子ども・県外・国外からの集客できるようなイベント・スポット他があるといいなーと思いました(妻木下石)
- ・先日、土岐へ陶芸体験に来られた外国人の方が、他に日本を感じられる体験をする場所は近くにはないか？と聞かれました。土岐市には、なかなかないなーと思いました。私は、土岐市が好きなのでちょっと残念(妻木下石)
- ・新しい博物館の税源の説明があまりにもざっくり過ぎる。もっと細かく説明してほしい。良いイメージを残すための報告会という印象。もっと中身をさらけ出して、それでもこの事業を進めたいという熱意を感じ取れずにいたって普通の説明、心が動かない(泉)
- ・博物館が良いものになるよう楽しみにしています。頑張ってください。ありがとうございました(泉)
- ・完成するのが楽しみです(泉)
- ・なぞが深まった。旧館をこわす前にきちんと計画説明をしなかった理由がわからない(泉)
- ・参加したことにより、詳しく聞けて良かったです。市民の声を聞くことにより一層良い物が作れるのでは(泉)
- ・沢山の方々の意見が出て、みんなで考えいることを実感(泉)
- ・博物館を中心としたテーマパーク構想(泉)
- ・体験展示には美濃焼のみにこだわらず産業、文化歴史で子ども達に楽しくふれあえるものにしてください。泉西公民館と連携を図ります(泉)
- ・ランニングコストがかかり過ぎます。酷いです(泉)
- ・集客できるとは思えない(泉)

- ・博物館の名前は市民投票とかネットで(泉)
- ・計画状況の実施報告と資料館の価値が活性化するとは考えられない！駄知のトンネルの話はするな！どうでもいい(泉)
- ・土岐市は多くの人が来ている。土岐市の観光にお金を注いで街作りに、博物館に期待するが、いろいろな意見があることが分かった(泉)
- ・パレオパラドキシア関係展示の充実(泉)
- ・学芸員の仕事がよくわかった。土岐市 HP で市民に周知していくには無理である。定期的にタウンミーティングを開催してほしい(泉)
- ・どう集客するか、ここを考えないと赤字で運営することは将来の負担になる。そのために展示、企画、販売を文化振興事業団だけで考えないで進めてください(泉)
- ・ターゲットを土岐市の子どもだけにしないで全国からやきもの好きな人がターゲットになるように、事業内容を考えてほしい(泉)
- ・市長並びに市の職員の方々が真剣に土岐市の将来を考え実行している事が明確に伝わりました。節約は重要ですが、高額だからヤメようと言うような論調は残念です（博物館について）後出しで不満を言う方に不満でした(泉)
- ・検討委員会のメンバーについて、選任方法を考えるべき（市民への呼びかけ）(泉)
- ・魅力不足(泉)
- ・財政が厳しいのに、新博物館の必要性やメリットがあるのか？どうしても必要なのか？今からやらなきゃいけない事なのか？と思う(泉)
- ・本当に必要なものをつくってほしいと思った(泉)
- ・もっと市民の声を聞いて欲しい！これが身になることとは思いません。こんなの建てても1年で飽きられる、分かっていない。そんなお金をかけることではない(泉)
- ・新しい博物館はあるべきと考えています。報告会に参加して多くの方の意見を聞くと他人事になっていて自分事として考えてない方がほとんどだったのにショックを受けました。例えば「産業の考えが抜けている」の意見を述べた方がいらっしゃいましたが、当該業種の方から「家にこんなんがあるからこれを使って産業振興につなげられるような企画をしてみないか」の発言になるといいのにと思いました。市の方の回答の仕方にも疑問を持ちました。現況と見込みの入場者数をこたえられるときいかにも自信なさげに4万人を見込む、とおっしゃられました。無茶な計画で推し進めようとしているので声が小さくなるのでしょうか。もっと声を大にして、それだけの施設を作るんです、それには陶器関係の方たち業界関係者のみでなく全市民に協力をしてもらいたい！という前向きな発言にならないでしょうか、あの回答聞いていれば「ほんとに大丈夫か？」との疑心暗鬼が大きくなります。2020年頃からの企画だとお聞きしました、決して時期尚早とは思っていません。基本構想、基本計画読み込みましたが「あんなもの」などではなく素敵な構想と思いました。ただどうして39.5億円から約6億円減なののでしょうか、実施設計を進めている段階で指摘できる技術者がいなかったことが大きな原因ではありませんか。6億減も本当にオーバー

スペックだったところの見直しなのか、あるべきだった仕様も落とされてしまい、39.5 億かければ次世代に自信をもってつなげられたのが 33.5 億にすることで中途半端な無用の長物を渡すことになってしまいませんか。それをジャッジできる方が今回プロジェクトの中にいらっしゃるのか、疑問に思っています(泉)

- ・市長にお願い。市にとって重文も大切な宝物であることはもちろんですが学芸員さんも大切な得難い宝物だ、という認識を持っています。今回、膨大な時間と労力を費やし設計が完了までこぎつけられたら 3~4 億減額せよ、から 6 億減額になり市政報告会ではネガティブ発言のオンパレードでは学芸員さんのメンタルが心配でなりません。土岐市のことを嫌になって離れないよう、また土岐市で働きに来たいと思う方が居なくならないようケアに充分配慮していただきたいと切に願います(泉)
- ・遅い時間までありがとうございました。土岐市の発展につながるようなよりよいプロジェクトになることを願っています。(駄知)
- ・広報、情宣を全国展開してほしい(TV,SNS 等)(駄知)
- ・反対です(駄知)
- ・こんな大きな博物館が必要か。もっとコンパクトな建物、市民が望む物か？(駄知)

9-2 説明会に関する内容

- ・他の市政状況の話も聞きたかった。今回のパワポ・意見回答を HP・広報などで公開してください(全ての地区)。(妻木下石)
- ・一人の意見が長すぎる。もっと発言したい人もいたはず。司会者がきちんとコントロールしないとうまく進まない(妻木下石)
- ・これまでの市政報告会で出た質問と回答を市のサイトに載せてください。ワークショップも毎回 10 人~20 人ぐらいしか参加がなかったみたいですし、よくこんなことを進めてきたなと驚きました(泉)
- ・資料が無くプロジェクターのみだったので、聞きながら理解するのは難しかった。言葉が理解できず、どんどん進んでいった。はっきり答えることができないのに、市民のお金を簡単に使うんだな、土岐市は(泉)
- ・早い段階で市民への説明が必要だった(泉)
- ・議論がつくされないまま、始まった事業だと思っている市民の方が多いようです。ネットやホームページなどにうとい人たちのことも考えないといけないと思います(泉)
- ・質問に対する答えが残念でした。(泉)
- ・病院と博物館の説明を一緒にせず別でやってほしい。10 分では何もわからない(泉)
- ・お役所の方が一生懸命されているのは良くわかりました。やりたいばっか!! なのがよく伝わりました。でも、「やれることと」、「やれない事がある」と私たちにいつも窓口で言うのにな。市の方はこんなテキトーな事言ってやり通しちゃうのかと疑問でしかない。話を聞いてても、二転三転したり、今回の市政報告会だけでなく目を通してきましたが、質問に対する答えでなかったり、本

当に理解されてやっているのか。聞けば聞くほど疑問だし、何よりも不安で仕方ない(泉)

- ・博物館と病院は別に考えて、一緒に説明されても、この安易な説明で済まされるのはとても納得できるものではありません。博物館だけでしっかり説明うけたい。また病院の説明もやってくれだされば尚よい(泉)
- ・私は何とかこれでしたが、平日のこの時間、子育て世代いきたくても、こんな日時無理でしょう。主人も行くかって言ってましたが、土岐市に一家が安心して生活、稼ぐ仕事場がなく、遠くへ働きに行ってもらわなくちゃいけない。そこから帰ってくるのに時間もかかるのです。市役所の人ってなにも分かってないのかなぁ。とても残念です。主人は間に合わず、私一人できました。(泉)
- ・市政報告なんで仕方ないけれど病院と博物館は別で説明してほしい。こんなで理解できてと思うのか？“説明はした”っていう事実を残したいだけ？もっと明確に。ランニングコストやお金のこともしっかり出して欲しい。私たちが申請するときそういうじゃないですか。市役所の人はその方がいいの？誰のお金よ。自由すぎるやろ(泉)
- ・市長の説明より、どちらでも良い学芸員の話が長い。まず、市長がしっかり説明の枠を取ってやるべき時間が短すぎるのと、こんな平日のこの時間忙しくて来たくても行けないって人がたくさんいた事もお伝えしておきます。やり直せ(泉)
- ・各地域で事前説明会をもっとやるべき(泉)
- ・会場に入ってから議題の説明がありましたが、すぐに質問や提案が考えられない。1時間の予定のうち45分が説明で15分が質疑では十分な討論はできないと思う。質問に対して回答が不明瞭(肥田)
- ・意味ある説明会かという微妙ですね、後手後手ですね。結局後出しじゃんけんですね。検討しておりますばかりで…。本当に必要なモノに税金を使って欲しい(肥田)

9-3 市政全般に関する内容

- ・要望ですが濃南地区は鹿の被害が多くあります。何か対策を考えていただきたい(濃南)
- ・まだ色々なことを検討し市民に細かく説明する必要がある。(濃南)
- ・色々な問題が山積しますが加藤市長には頑張ってください。(妻木下石)
- ・市政報告会とは名ばかり。病院と博物館の話だけ。市政は他にもあるはず。博物館の話が長すぎる(妻木下石)
- ・人口減少問題(土岐津)
- ・駅周辺、交通環境、集客の確立のできないままの状態では厳しい。資金調達をもっと考える。寄付、クラウドファンディング等。収益悪化による税負担は止めてもらいたいです(泉)
- ・市民の声をこうして聞いてほしい。市議が市民の代弁をしていない。(泉)
- ・市政を進めるにあたっては市民意見を聞く機会を増やして欲しい。パブコメも14日間は短すぎる(泉)

- ・将来への不安が深まった(妻木下石)
- ・新病院への交通機関（バス）、道路（妻木から）の整備が不安(妻木下石)
- ・次世代（50歳未満）の市民が自慢できる土岐市でありたいし、土岐市に産まれて育ったと言えるような発言ができるように伝えていくのが先人の責務だと思う(妻木下石)
- ・土岐市で生まれて育った市街の人たちが、戻って来たいと思える市にして欲しい(泉)
- ・子育て世代だけでなく、20代、30代の独身者が陶器に興味を持たないと陶磁器日本一は無理になってくると思います(泉)
- ・博物館の建設では「今後も土岐市で暮らしたい」と思えるようにはならないと思います。出産、育児、子育て等、支援や制度が充実して安心できることだと思います。年に一度利用するかしない博物館より多くの市民が日常的に利用する学校、公民館、図書館、病院等に財源（お金）を使ってください(泉)
- ・焼き物、陶磁器等、美濃焼に興味をもったり郷土愛を育むものは博物館だけでできるものではないと思う。学校生活（教育の場）において、①陶器工場や陶芸家訪問・見学、②図工、美術の授業など(泉)
- ・日々の暮らしとして、①家庭での料理に合わせて食器を選ぶ。②学校給食で美濃焼食器をつかう③子どもの時から、茶碗等、自分で使うものを選ぶ。④お茶と器に親しむ。土岐市には和菓子屋さんも少なく、お茶文化が盛んでないのも残念。(泉)
- ・博物館+αがなければならない。土岐市にもっと来たい市民が自慢できる市にしてほしい。どんぶり会館のように建物がインパクトとか関ヶ原の展示場のような(駄知)
- ・意見として発言いたしました(泉)
- ・老人ホームの建設、体育館の建設、身のあることです。どんぶり会館の前の建物はどうなってるのか、今や見る影もない、情けない(泉)
- ・人生100年、今や年寄りがおおくなって皆さん若く運動をしています。クーラーのないところでの運動よくやっていますよ。文句も言わず設置していただけたら使用料は当然払います。焼津市の方が来られた時も、シャワー室もなく暑いときは大変です。申し訳なく思いました。恥ずかしかったです。せっかく来ていただいてもこんな事ではだめでしょ。多治見、瑞浪、恵那どれも立派な観客が入れるところがあって欲しいと思いませんか？博物館を建てても1年でお客来ないと思う。無駄な事しないで欲しい。市民投票をして、白黒をつけてほしい!!住民投票で皆の声を聞いてほしい!(泉)
- ・病院と博物館は別で説明会してほしい。「説明が足りない」かなと思う。(肥田)